

学校教育目標

「自立・貢献・夢さがし」

～誇りをもって、自らの未来を切り拓く、たくましい生徒を育てる～

【目指す生徒像】

- ① 「学ぶ楽しさ」と「わかる喜び」を実感し、夢や希望に向けて主体的に学習に取り組む生徒〈知〉
- ② 自分や仲間の良さや違いを認め尊重し、支え高め合える生徒〈徳〉
- ③ 命を大切にし、健康で安全な生活を心がけ、明るく活き活きと生活できる生徒〈体〉

【目指す教職員像】

- ① 常に生徒を中心に据えて、一人ひとりの生徒を大切にする教職員
- ② 自ら学び続け、高い専門性と豊かな感性をもち、生徒や保護者、地域の方々から信頼される教職員
- ③ 確かな教育理念と使命感をもち、自覚と責任ある行動がとれる教職員

【目指す学校像】

- ① 生徒が「学ぶ楽しさ」と「わかる喜び」を実感し、目を輝かせて主体的に学ぶ学校
- ② 自他の違いを認め尊重し、各自が自尊感情を高め、人権の大切さを体感できる学校
- ③ 地域との連携を重んじ、地域に信頼され、地域の支援を強みにできる学校

学校経営方針

- ◇ 「認め合い、支え合い、高め合い」をモットーとする。
- ◇ 「人・時・物」を大切にし、何事にも「迅速・丁寧・徹底」を実践する。
- ◇ 生徒指導の三機能（自己決定、自己存在感、共感的人間関係）をすべての教育活動に活かす。
- ◇ 「働き方改革」「部活動ガイドライン」の趣旨を踏まえ、メリハリのある業務を推進する。

重点目標

1. 一致協力した学校体制の確立

- ① 自らの職責を果たすとともに、互いに認め合い、支え合い、高め合う教職員集団を目指す。
- ② 迅速に、直接顔を見て、丁寧な対応を徹底し、生徒・保護者と信頼関係を構築する。
- ③ 教職員の共通理解を図るため、報告・連絡・相談・記録の徹底を図る。

2. 確かな学力の育成

- ① 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得とその活用を実践する。
- ② 「主体的・対話的で深い学び」の実現を図るため、授業改善を行う。
- ③ LD等支援の必要な生徒をはじめとし、ユニバーサルデザインの意識化を図る。
- ④ 学習規律と家庭学習の習慣化を促す。

3. 豊かな心の育成

- ① 支え合い高め合う学級・学年集団づくり（自己肯定感・自己有用感の醸成）を行う。
- ② 感動ある体験活動や道徳教育の工夫と充実を図る。
- ③ 多様性（ダイバーシティ）を理解する姿勢を涵養する。
- ④ 基本的な生活習慣の確立と規範意識の醸成を目指す。

4. 健やかな体の育成

- ① 運動やスポーツを実践し、体力の向上を図る。
- ② 食事、運動、休養・睡眠の調和のとれた生活習慣を確立する。
- ③ 「交通安全」や「災害安全」についての意識化を促す。
- ④ 性や飲酒・喫煙・薬物等に関する指導の充実を図る。

5. 人権教育・特別支援教育の充実

- ① 生活の中で行動化できる人権教育を推進する。
- ② いじめ・暴力・性非行等を許さない集団づくりを行う。
- ③ 個のニーズに基づく教育（ユニバーサルデザイン等）を推進する。

6. 校種間連携と保護者・地域との連携

- ① 保幼小中高との連携、小中一貫教育を推進する。
- ② 保護者・地域から信頼・応援される開かれた学校づくりを推進する。
- ③ 地域の教育力を活用した取組を推進する。

自立・貢献・夢さがしのために

◇「主体性」の育成

- 生徒が好奇心や興味関心をもち、夢や希望を語り、その実現に向けて、「自ら学ぶ力」を高めることができるよう、様々な教育活動において働きかけを行う。

◇「社会性」の育成

- 他者や社会との関わりの中で育まれる「豊かな人間性や道徳性、協調性」を、生徒が身に付けられるように、様々な教育活動を工夫し、「自らを律する力」を高める。